

中房狩猟鳥獣捕獲禁止区域の概要

1 名 称

中房狩猟鳥獣捕獲禁止区域（ニホンジカ・イノシシを除く）

2 区 域

安曇野市穂高有明所在の中房国有林 201 林班から 203 林班までの各林班、同 213 林班から 217 林班までの各林班の区域一円。（面積約 1,992 ha）

3 存続期間

令和 6 年 11 月 1 日から 令和 11 年 10 月 31 日まで（5 年間）

4 指定目的

当該地区は昭和 39 年（1964 年）から令和元年までの間「中房鳥獣保護区」として存続し、ニホンジカの生息域の拡大による農林業被害とイノシシによる被害の発生が問題となったため、令和元年 11 月 1 日から令和 6 年 10 月 1 日の 5 年間「狩猟鳥獣捕獲禁止区域」に地域の理解を得て指定されてきた。

今回の期間更新においては、ニホンジカ及びイノシシ以外の野生鳥獣の狩猟の禁止による保護を図りつつ、ニホンジカ及びイノシシは例外的に狩猟が可能な区域として指定することにより狩猟による捕獲圧をかけて、適正な個体数の管理による農林業被害の軽減を図ることを目的として引続き 5 年間の継続を指定するものである。

5 管理方針

生息する野生鳥獣の保護管理対策については、関係機関との連携の他、鳥獣保護管理員の巡視等による管理運営を行うとともに、長野県第二種特定鳥獣管理計画が策定されているニホンジカ、イノシシ、ニホンザル、ツキノワグマ、ニホンカモシカについては、同特定計画に基づき管理を行う。

また、地域住民及び利害関係者等の要望に基づき、必要に応じて有害鳥獣捕獲許可により農林業被害の軽減を図る。加えて、鳥獣に不必要な苦痛を与えないよう、わな等の管理の徹底を行う。

6 区域に編入しようとする土地の地目別面積及び水面の面積

総面積 1,992 ha

内訳

ア 形態別内訳

林 野 1,992 ha

農耕地 0 ha

水 面 0 ha <干潟 0 ha>

その他 0 ha

イ 所有者別内訳

国有地 1,992 ha

国有林	林野庁所管 1,992 ha	制限林 1,980ha	保安林 1,980 ha (水源かん養保安林 586 ha) (土砂流失防備保安林 1,394ha)	砂防指定地 40 ha (土砂流出防備保安林と重複)	普通林 12 ha	その他 0 ha	
							文部科学省所管 0 ha
							国有林以外の国有地 0 ha
地方公共団体有地	0 ha	都道府県有地	0 ha	市町村有地等	0 ha		
私有地等	0 ha	公有水面	0 ha	一級河川 (河川法第9条2項の区間を除く) の河川区域	0 ha		

ウ 他の法令 (条例を含む) による規制区域

自然環境保全法による地域	0 ha	自然環境保全地域特別地域	0 ha
		自然環境保全地域普通地域	0 ha
自然公園法による地域 (中部山岳国立公園)	1,992 ha	特別保護地区	0 ha
		特別地域	749 ha
		普通地域	1,243 ha
農振法による農業振興地域	0 ha	農用地区域	0 ha
文化財保護法による地域	0 ha		

7 区域における鳥獣の生息状況

(1) 当該地域の概要

ア 鳥獣保護区の位置

当該地域は、安曇野市 (旧穂高町) の西部で、中房川を中心に北側の有明山から南側にある富士尾山にかけて位置している地域である。

イ 地形、地質等

当該地域は、標高 850 メートルから 2,450 メートルまでの急峻で尾根と沢が複雑に入り組んだ地形となっている。

地質は、花こう岩、花こう閃緑岩等を基岩とした地質である。

ウ 植物相の概要

低山帯にはカラマツの人工林が多く、ダケカンバ等の広葉樹が生育する亜高山帯下

部までの森林環境に生息する植物相となっている。

エ 動物相の概要

低山帯から亜高山帯下部の森林環境に生息する動物相となっている。

(2) 生息する鳥獣類

ア 鳥類

○ユガラ、○ヤマガラ、ヒガラ、○コゲラ、○シジュウカラ、カケス 等

イ 獣類

○ニホンジカ、○イノシシ、○ニホンザル、○ニホンカモシカ（特別天然記念物）、

○ツキノワグマ、○キツネ、○タヌキ、テン、ノウサギ、ニホンリス 等

(3) 当該地域（安曇野市）の農林水産物の被害状況

令和2年度

加害鳥獣	被害農産物	被害林産物	被害金額 (千円)	許可捕獲(個体数調整 含む)		狩 猟	
				許可件数	捕獲数	捕獲数	(うち指 定区域を 含むメッ シュ内)
ニホンジカ	水稲、野 菜 果樹 等	ヒノキ カラマツ 等	214	1	110	22	0
イノシシ			595	1	11	6	0
ニホンザル			2,309	2	205	—	—
その他獣			1,512	12	61	17	1
カラス類			1,500	4	288	83	10
その他鳥類			2,657	24	248	1,322	3
計			8,787	44	923	1,450	14

令和3年度

加害鳥獣	被害農産物	被害林産物	被害金額 (千円)	許可捕獲(個体数調整 含む)		狩 猟	
				許可件数	捕獲数	捕獲数	(うち指 定区域を 含むメッ シュ内)
ニホンジカ	水稲、野 菜 果樹 等	ヒノキ カラマツ 等	200	2	125	42	0
イノシシ			533	2	8	19	1
ニホンザル			1,225	2	106	—	—
その他獣			1,471	9	63	64	0
カラス類			1,514	2	370	114	0
その他鳥類			2,485	24	334	1,422	1
計			7,428	41	910	1,661	2

令和4年度

加害鳥獣	被害農産物	被害林産物	被害金額 (千円)	許可捕獲(個体数調整含む)		狩 猟	
				許可件数	捕獲数	捕獲数	(うち指定区域を含むメッシュ内)
ニホンジカ	水稻、野菜 果樹 等	ヒノキ カラマツ 等	253	6	161	67	0
イノシシ			480	4	15	7	1
ニホンザル			1,721	7	119	—	—
その他獣類			0	16	55	34	0
カラス類			342	4	239	66	0
その他鳥類			24	36	420	1,286	1
計			2,820	73	1,009	1,460	2

8 指定及び維持管理に要する経費に関する事項

- ①特別保護地区用制札 ー 本
- ②案内板 ー 基
- ③給水器 ー 基
- ④給餌台 ー 基
- ⑤巣箱 ー 個
- ⑥その他

中房狩猟鳥獣捕獲禁止区域 利害関係者意見一覧

所 属	職 名	氏 名	賛否・意見
安曇野市	市 長	太田 寛	賛成
中信森林管理署長	署 長	井口 英道	賛成
あづみ農業協同組合	代表理事 組合長	千國 茂	賛成
犀川漁業協同組合	代表理事 組合長	熊井 正敏	賛成
松本広域森林組合	代表理事 組合長	吉田 満男	賛成
安曇野市猟友会	会 長	藤原 英夫	賛成
(一社)安曇野市観光協会	会 長	小岩井 清志	賛成
計	7名		

中房狩猟鳥獣捕獲禁止区域 区域図

